



令和6年3月18日
進路指導係

今年も36人の卒業生がそれぞれの夢や目標に向かって中央高校を巣立っていきました。在校生の皆さんにとってこの1年間はどのようなものだったでしょうか。新型コロナが5類に移行したとはいえ、その影響が続く中で思うように計画を立てたり活動することができなかつたり、また成果が伴わなかつたりした1年だったかもしれません。1年生の皆さんは学校生活に慣れ、計画的な毎日を送れたでしょうか。他の在校生、特に来年度卒業予定の人たちは、卒業後の進路についてしっかりと考え、準備が始められているでしょうか。新年度を迎えようとするこの時期、令和5年度を振り返るとともに、来年度の目標や計画についてもう一度考えるようにしてください。

今回は卒業生の進路状況、卒業生から後輩への助言、そしてコミュニケーション講座のことについて紹介したいと思います。

◇卒業生の進路状況について (3.18現在)

進学	大学	2名 (総合型2)
	短大	2名 (総合型2)
	専門学校	9名 (公募4、一般4、AO1)
就職		17名 (学校推薦16、その他1)

※進路先一覧が進路室外の廊下の壁に掲示してあります。



卒業生の数が昨年度の約半数だったので、各進路先への人数は少なめですが、割的に見ると就職の割合が増加し、またその中で学校推薦の内定者の割合が増えました。

◇受験報告書(受験後の感想と後輩への助言)より

今年度の卒業生が受験後の率直な感想を述べています。ぜひ参考にしてください。

(大学・短大)

(注) 大: 大学、短: 短大、総: 総合型選抜

- 面接では、「総合型選抜を選択した理由や志望動機、オープンキャンパスの感想」など、一つ一つの質問に思っていたよりも追求されました。できるだけ具体的に答えられるようにしておくほうがよいと思いました。「最近読んだ本」「最近のニュース」についても訊かれたり、建学の精神や学べる分野など、大学についても調べておくと面接で困らないと思います。(大・総)
- 勉強はちゃんとしておいた方がいい。殆どの問題が高1レベルなのでしっかり復習をしておくこと。解答時間があまりないので、一つの問題に時間をかけない方がいい。(大・総)
- 面接→プレゼン→口頭試験という流れだった。面接官がとてもやさしくて話しやすい環境を作ってくれた。とても緊張したけど精いっぱい頑張った。難しい質問をされても無言にならず、素直に「勉強不足ですみません」と言うこと。(短・総)
- オープンキャンパスには必ず参加して多くの情報を得てくること。(短・総)

(専門学校)

(注) 公: 公募推薦、一: 一般入試、A: AO入試

- 記述問題が多いので確実に解答していくこと。面接は志望理由書の内容について多く質問されるので、自分が書いたことを言葉で説明できるようにしておくこと。(公)
- 面接指導と作文の添削を2週間ほどしていただいたが、面接はもっと練習しておく方がいい。オープンキャンパスに何回も参加し顔見知りの先生を増やすと、面接試験で緊張しない。(公)
- 面接の中で一般教養的な質問が5・6問出題された。質問からさらに掘り下げて訊かれることや予想外の質問もあった。広範囲で対策しておくことが必要。(公)
- 面接では志望理由と、入学後しっかり勉強するという意志が伝わるように答えるのがよい。(公)
- 最近のニュースについてきちんと意見を言えるようにしておく。(公)
- 英語が難しかった。国語と生物は基礎的なことを勉強し、傾向がわかるように過去問を解いておく。問題数が多いので時間配分に気をつける。(一)
- 集団面接だった。先輩の受検報告書に書かれていた質問や先生と練習した質問が出された。練習どおりに頑張れば大丈夫。(一)
- 筆記試験は難しくはないが時間配分に気をつける。(一)



- ・わからないことや心配なことがあったら進路指導係など先生方に頼ること。(一)
- ・オープンキャンパス終了後、その日のうちにAO入学の面接を受けた。難しい質問はされない
ので、焦らず落ち着いて答えれば大丈夫。(A)

(就職)

- ・大きな声であいさつをする。
- ・面接では志望動機をきちんと言えること。また学校生活やアルバイトに関する質問が多かった。
- ・面接では、過去やってきたこと、今していること、これからやりたいことをしっかり答えられるようにしておくこと。
- ・1次面接は余裕があったが2次面接は厳しかった。適性検査(クレペリン)は予習しておかないと戸惑うかも。企業についてしっかり研究しておく(扱っている食品を食べておく等)こと。
- ・面接は思っていた以上に緊張するので、早口にならないようにすることや、手足が動くなどのクセが出ないように意識しておくこと。また練習の時から笑顔で話すようにしておく。
- ・面接の際の入退室の練習と挨拶・言葉遣いの練習はしっかりしておいた方がいい。
- ・先輩の受験報告書を見て問題の形式を確認しておくこと(記述式か選択式か等)。
- ・試験場に到着した時から態度や言葉遣いを見られている。
- ・企業は「自分で考えて仕事ができる人」、「お客様のために動ける人」を求めている。
- ・適性検査は焦らずに慎重に1問ずつ解答すれば大丈夫です。できなくても落ち込まずに自分の得意分野で得点すればよい。作文は落ち着いて書き、時間いっぱい見直しをする。面接では姿勢や言葉遣いなど基本的なことをマスターしておくとうよいです。実技は焦らず自分のペースで一つ一つ丁寧にこなしていけば大丈夫です。

〔参考〕R5年度受験者の試験内容

	学科試験 (一般常識含)	小論文・ 作文	適性検査	面接	その他 (実技等)	受験報告書 数
就職(学校推薦)	7	5	12	20	1	20
大学・短大	3	1	0	6	1	6
専門学校	9	6	1	14	0	14

◇コミュニケーション講座について

企画振興係主催のコミュニケーション講座が2月22日に開催され、その中の「先輩の話を聞く会」においては今年度の卒業生(進学者2名、就職者2名)が講師を務めました。この会は、実際に進路実現をした先輩から直接体験を聞くことのできる貴重な機会となり、「どのようにして進路先を決めたのか」「いつから、どのような対策をしたのか」「辛かったことは何か」など皆さんが聞きたかった内容について真剣に話をしてくれました。ある先輩の「資格は『自分の知識を示す証明書』です。言葉で説明しなくても自分の努力を証明してくれます。」が印象に残りました。先輩方の話は皆さんが今後の進路について考える際に大いに参考になったのではないのでしょうか。



◇進路室から

中央高校では生徒の皆さんが社会で生きる力を育むための「CHUOハーモニックプラン」に取り組んでいます。その中で進路指導係は主に皆さんの進路実現を支援するために各種進路行事の実施や進路に関する情報の提供、また進路相談等を行ってきましたが、それらが自己を理解し、進路について考える機会となり、さらに志望先決定に役立っているのでしょうか。進路室資料閲覧エリアにも多くの生徒が訪れて、就職の求人票、進学为学校パンフレットや過去の受験報告などに真剣に目を通していました。ますます多くの生徒が進路室を利用し、自分の手で必要な情報を得て進路実現に役立ててもらいたいと思います。

行動とともに 夢がこちらに 近づいてきます
能力の差は 行動の差です

